

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価							
経営・組織	分掌体制	職務内容が明確で、協働できる体制になっている。	○				・見通しをもって計画的に進められる職員が増えてきた。 ・リーダーシップをとる姿もみられる。
		職員の配置は適材・適所になっている。	○				
		係や仕事の分担・割り当ては適切である。	○				
	運営	各種会議を適切かつ効率的に進めている。	○				・職員間の連携やコミュニケーションを大切にし、こまめな連絡事項を共有した。 ・会議記録をしっかりと取り周知していった。
		職員相互がそれぞれ全体的に立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設運営に関わっている。		○			
		打ち合わせ回数、時間、内容は適切である。	○				
	年齢別・クラス経営	年齢別・クラス目標は、全体的な計画や保育目標に基づいて設定している。		○			・クラス運営は概ね達成しつつ、異年齢との交流も積極的に行い、共に育ちあうことを大切にしたい保育を心掛けた。
		年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定している。		○			
		同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っている。		○			
		意義や趣旨を理解したチーム保育を行っている。		○			
		評価、資料（諸記録）を集積している。	○				
	保健・安全指導	保育園は子ども一人一人と集団全体の健康及び安全の確保に努めなければならないことを理解している。	○				・概ね達成出来ている。 ・警察主催の交通安全教室を園内で開催し、信号の正しい見方や道路の正しい渡り方を学んだ。 ・感染症などの発症時には、掲示やアプリ機能をつかって、感染拡大防止に努めた。
		避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している。	○				
		健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている。	○				
		乳幼児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っている。	○				
研究・研修	園内	研修の計画・運営は個別策定するなど職員一人一人の教育・研修の機会が確保されている。	○				・園内研修をバランスよく保育内容に沿って行い、保育の現場で生かせられるようにした。
		保育の課題等への共通理解や協働性を高め、保育所全体としての保育の質の向上に向けた職場内研修が充実している。	○				
	園外	外部研修については、情報提供が適切に行われ、階層別研修・職種別研修・テーマ研修等の取り組みが充実している。		○			・外部研修は随時希望者は参加できるようにした。